

- (6) 専任の監理技術者の配置が義務づけられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある（入札説明書参照）。
- (7) 手続きにおける交渉の有無 無
- (8) 契約書作成の要否 要
- (9) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無
- (10) 関連情報を入手するための照会窓口 上記4(1)に同じ。
- (11) 一般競争参加資格の決定を受けていない者の参加 上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の決定を受けていない者も上記4(3)により申請書及び資料を提出することができるが競争に参加するためには、開札の時に当該一般競争参加資格の決定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
 当該一般競争参加資格の決定に係る申請は、当該者（当該者が経常建設共同企業体である場合においては、その代表者。）の「競争参加者の資格に関する公示」（令和2年6月26日付国土交通省東北地方整備局副局長他7者公示）別記に掲げる本店所在地（日本国内に本店がない場合においては、日本国内の主たる営業所の所在地。以下同じ）の区分に応じ、同別記に定める提出場所において、随時受け付ける。
- (12) 「工事全般の施工計画」の採否については、競争参加資格の確認の通知と併せて通知するものとし、当該提案に基づく入札を行うことを条件とし、これに違反した入札は無効とする。
- (13) 上記2(4)の施工実績が「国土交通省地方整備局（港湾空港関係）」における場合において、当該施工実績が当該者のものと確認されない場合は、当該者の施工実績として認めない。
 ここでいう、当該者のものと確認できない場合とは、合併及び会社分割等における「一般競争（指名競争）入札参加資格の再決定（又は新規の決定）」を受けていない事、若しくは、再決定（又は新規の決定）時に実績として承継が認められていない場合を指す。

- (14) 入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）のヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
 - (15) 資料のヒアリングは、必要に応じて行うものとし、その場合の日時・場所等必要事項は別途通知する。
 - (16) 申請書及び資料作成に関する説明会は実施しない。
 - (17) 詳細は入札説明書による。
- 6 Summary
- (1) Official in charge of disbursement of the procuring entity: ISHIBASHI Hironobu Vice Director-General Kanto Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
 - (2) Classification of the services to be procured: 41
 - (3) Subject matter of the contract: Development work for a shoal in Tokyo bay
 - (4) Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification: 12:00 26 October 2020
 - (5) Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system: 14:00 14 December 2020 (tenders brought or submitted by mail: 14:00 14 December 2020)
 - (6) Contact point for tender documentation: NAKAZATO Kiyoshi, Accounting and Procurement Division, General Affairs Department, Kanto Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism; 5-57 Kitanakadori, Naka-ku, Yokohama-city, Kanagawa-pref 231-8436 Japan TEL 045-211-7413

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
 令和2年9月25日

支出負担行為担当官
 中部地方整備局長 堀田 治

◎調達機関番号 020 ◎所在地番号 23

○第1号

1 工事概要

- (1) 品目分類番号 41
- (2) 工事名 令和2年度 設楽ダム瀬戸設楽線5号橋下部工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）
- (3) 工事場所 愛知県北設楽郡設楽町松戸～田口地先
- (4) 工事内容 橋脚工 2基、深礎工 2基（φ17.0m 杭長28.0m、28.5m）
- (5) 全体工期 契約締結日の翌日から令和5年2月28日まで（但し、令和3年3月1日までに工事の始期を設定すること。）
 本工事は、受注者が全体工期内で工事の始期及び終期を任意に設定することができるフレックス工期を採用した工事である。
 工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。
- (6) 使用する主要な資機材 コンクリート 約18,000m³、鉄筋 約4,100 t
- (7) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (8) 本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、企業・技術者の能力等、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（技術提案評価型S型）の試行工事である。

なお、上記取り組みの詳細については、国土交通省中部地方整備局 ホームページアドレス: <https://www.cbr.mlit.go.jp/> 「公開情報」－「入札・契約情報」－「工事」－「総合評価運用ガイドライン等（工事関係）」に記載されているとおりである。

- (9) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後V E方式の対象工事である。
- (10) 本工事は、入札書及び技術提案書等の同時提出を行う工事である。
- (11) 本工事は、施工手順の工夫等の創意工夫による生産性向上の取り組みを推進する「生産性向上チャレンジ」の試行対象工事である。
- (12) 本工事は、完全週休2日を確保した施工を実施する試行の対象工事である。完全週休2日を確保出来た場合に工事成績評定点において評価する。
 また、本工事の完成時に、完全週休2日取組認定証が発行された場合、今後、中部地方整備局で発注される総合評価の評価項目において加点対象とする工事である。
 なお、完全週休2日取組認定証は、対象期間中の全週間数に対して、休日対象日を現場閉所とした週間数の割合が70%を超えた場合に発行する。
- (13) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を行う試行工事である。
- (14) 本工事は、資料の提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
 なお、紙入札方式の参加承諾に関しては、中部地方整備局総務部契約課に紙入札方式参加承諾願を郵送（書留郵便に限る。）もしくは託送（書留郵便と同等のものとする。）（以下「郵送等」という。）により提出するものとする。詳細は入札説明書による。
- (15) 本工事は、段階的選抜方式における一次審査に係る申請書（以下「申請書」という。）及び段階的選抜方式における一次審査に係る確認資料（以下「確認資料」という。）を提出した者のうち、一次審査の審査評価点合計が上位の者（以下「一次選抜者」という。）以外の競争参加者による入札を無効とする段階的選抜方式の工事である。
 一次選抜者は、一次審査の審査評価点合計が上位20者（審査評価点合計が同じ者が複数いる場合は、そのすべての者を含む。）とする。